

中日青葉学園 理念

和

人の輪を広げ、豊かな心を育て、
未来に向けて子どもと共に歩み、
地域福祉の向上に貢献します。

方針

- 1 家庭的なホーム生活を通じ、子どもたちの情緒の安定を図り、安全で安心できる生活を提供します。
- 2 スポーツ・文化活動を通じ、仲間との連帯感、心身の健康、豊かな心、忍耐力を育みます。
- 3 児童の権利擁護に努め、子どもたちの言葉に耳を傾け、社会的な責任と自分たちの権利、義務について共に考え、自立を支援します。
- 4 地域との交流を深め、地域の子育て支援・ボランティア支援の役割を担い、地域に開かれた参加型の施設を目指します。
- 5 外部の専門機関との連携を深め、子どもたちにとって、より良い支援を行います。
- 6 「子どもの最善の利益」を念頭に、職員の教育・研修を行い、自己研鑽に努めます。

学園の理念と方針を創りました。児童福祉施設の役割は、さまざまなもので家庭での養育が困難な児童を一定の間、お預かりし、家庭や社会に復帰してもらうことです。格差社会など社会的背景を踏まえ養育困難の理由は複雑で深刻化しており、学園での児童の養育は学園だけではなく地域や関係機関との連携が必要です。学園として指導のあり方、目標については設立当初のものがありましたが、このたび全職員から意見を求め取りまとめました。あおば館、わかば館で毎日の申し送り時に理念と方針を読み上げ、業務遂行にいかしています。

青葉通信

第4号

発行
社会福祉法人
中日新聞社会事業団
中日青葉学園

花いっぱいの巣立ちの会

学園恒例の十九年度巣立ちの会が三月六日、中学卒業式を終えた中学三年生十四人を対象に多目的ホールで開かれました。今回は日本フラワーインナー協会愛知県支部（支部長・大脇典子さん）と名古屋花きさんの協力で、会場がたくさんのフラワーアレンジで飾られ、花に包まれての素晴らしい会となりました。



卒業生が一人ずつ学園での生活の思い出を振り返り、在園生がこれまでの感謝の気持ちをメッセージで伝え、「ベストフレンド」を歌つてはなむけとし、職員からは贈り物として寄せ書きを渡しました。式の後、玄関前で学園歌を合唱、職員が男子卒業生を胴上げしたり、記念撮影写真をして新しい門出を祝いました。

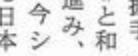
今年は十四人全員が高校へ進学が決まり、うち六人は卒業を機に退園、八人は学園から高校へ通学しています。

会に先立ち、わかば館食堂での昼食会でスタッフからコーヒーを差し入れていただきました。

百人が出席、松田学園長が一人ひとりに言葉を贈った後、中日新聞社会事業団事務局長・小川信俊さんが記念品を渡しました。

雨の青葉まつり

〔第十一回青葉まつり〕は、十月二十七日、開かれ、あいにくの雨の中、屋外イベントを除いてにぎやかに行われました。まつりは児童実行委員、学園職員、ボランティア団体・青葉友の会が中心となり、地域へ開かれた学園を目指して毎年開催が出店されています。雨にもかかわらず、ボラ児童、地域団体などの模擬店、協賛団体のゲーム、フリーマーケット＝写真＝が出店されています。





安全对策

「第十一回青葉まつり」は、十月二十七日、開かれ、あいにくの雨の中、屋外イブンペントを除いてにぎやかに行われました。

△正門南の県に約80メートルエンスを設置
水で崩れてしま
からわかば館を整備△玄関あおば館児童
のガラスに飛
ム張り△あおば
の窓7カ所に子増設△正門付
まれ」とスピーチ
マーケを標示す
りにぶら下
る標示板設置
▽学園周辺と
通学路の安全マップ作成
を実施しまし
た。

ンティアを
含め、地域の
人々約八百
人が訪れ、や
きそば、カレ
ーライス、み
たらし団子、
ラーメンなどの
無料のゲーム
に子どもたちの
今回初めての「
一」=写真=も
いました。

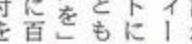
全対策として道沿い擁壁上にわたりフル写真▽雨たグラウンド園舎への斜路内棚、ロビー、共有スペース、散防止フィルは館、わかば館転落防止の格近の坂道に「止ドを抑制する▽玄関前の手がりを抑止す

の食べ物が完売も引換券配布の長い列ができ、「マジックショウ」の人気を集めていました。あ

多額寄付二件

りがとうございました

昨年十月、スピリチュアルカウンセラー・江原啓之さん(左)が名古屋で開いた20周年記念チャリティーイベントにコンサートに際し「子どもたちに夢を」と当学園に百万円の寄付をされました。学園では、この春、私立高校へ進学した児童の教育費を中心に役立っています。





回寫板

うばてしぇ（三千六百六十七円）白山宮、日本鍛冶組合、中部善徳銀行、名古屋スボーツセンター、音沼三佐子、下良古屋、イトビー、中村商店、中日ファトサークス、ジブラルタ生命、さんわコーポレーション、ミタカ運輸、名鉄産業、都筑、白山神社、柴屋印判輸、南知多ビー通り、日本モンキーパーク、野外民族博物館リトルワールド、三菱商事中部支社、トヨタ自動車、スター・バックスコーヒー・ジャパン、送竹の山店、ドーム、KFC名古屋放送、水野駄店、トヨタボランティアセンター、田川、横山高嶺、東急便バハ、ハンズコボレーション、織田よし子、愛知県アミボレーメント、施設業者協会、松岡真也、お菓子の家フレーベル、名古屋グラムパン、エスイット、ジェイブロジェクト、新生バルブ商事、日進市社会福祉協議会、名古屋ダイハイツ、リゾートトラスト、イン・ポンク、早崎政潤、U・Jセニンセン、同盟T & Tユニオンマリオングループ、紀ノ国屋（以上物品招待）

二月二十九日の合同会議席上、あおば館主任指導員倉橋幸彦さん、指導員水野麻里さん、同竜栄貴さん。わかば館臨床心理士岡部匡俊さん、同大嶋隆志さん、同荒木靖子さん、同山本秋子さん、保育士浅井幸代さん、指導員伊藤洋一さん、同森本順子さんを表彰しました。

第二卷

二十年四月、鈴木周作氏
(日進市岩崎町石兼五六一
四〇七)、成友斉氏(同市岩
崎台三一一六〇四一四〇
六)に社会福祉法による苦
情解決第三者委員を委嘱
しました。

[昇進] わかば館主任保育士(同保育士)浅井幸代＝
4月1日付け

子ども

- 批判ばかりされた子どもは、非難することを覚える
- 殴られて大きくなった子どもは、力に頼ることを覚える
- 笑いものにされた子どもは、ものを言わずにいることを覚える
- 皮肉にさらされた子どもは、鈍い良心の持ち主となる
- しかし、激励を受けた子どもは、自信を覚える
- 寛容に出会った子どもは、忍耐を覚える
- 賞賛を受けた子どもは、評価することを覚える
- フェアプレーを経験した子どもは、公正を覚える
- 友情を知る子どもは、親切を覚える
- 安心を経験した子どもは、信頼を覚える
- 可愛がられ抱きしめられた子どもは、世界中の愛情を感じ取ることを覚える

ドロシー・ロー・ホルト「あなたの社会」
(スマークの児童教科書) 訳



学園人志

子どもの
精神科

昨年十二月、東京・日比谷公会堂で開かれた「児童虐待防止全国市民集会」に出席した折、ドロシー・ローホルトの詩「子ども」を別添えにしておきました。学園職員が毎日の申し送りで、この号で紹介した理念と方針とともに朗読しています。

学園では昨年夏、児童相談センターから「あいのこども権利ノート」を取り寄せて全員に配布したり、職員研修で取り上げるなど権利擁護に努めていますが、昨年秋、職員が児童に暴力をふるう事案が起き、関係者を懲戒処分しました。言葉を含め児童への不適切な対応がないよう再確認し、再発防止を図つてしまいります。